

行政報告の主な内容（6課11項目）

(1)総務課	町長選挙及び町議会議員補欠選挙について
	町表彰式及び栄典について
	自衛隊関係について
(2)企画商工観光課	ポケふたの設置について
	泥流地帯映画化の取り組みについて
(3)町民生活課	交通安全町民大会 2020 について
(4)農業振興課	かみふらの収穫祭 2020 について
(5)建設水道課	北海道治水砂防海岸事業促進同盟関係について
(6)教育振興課	第 57 回総合文化祭について
(7)総務課	新型コロナウイルス感染症対策における主な 取り組み状況について
	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和2年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告【総務班関係】)

はじめに、11月29日執行の町長選挙及び町議会議員補欠選挙についてであります。町議会議員補欠選挙につきましては、届け出が定数内となったことから無投票で北條隆男氏が当選人となり、町長選挙につきましては、4名の候補者の届け出があり、投票による選挙が選挙管理委員会の管理のもと執行され、斉藤繁氏が当選人となったところであります。

なお、本選挙につきましては、有権者数8,887人、投票率75.18%となったところであります。

次に、令和2年度の町表彰式についてであります。コロナ禍での開催となったことからご来賓のご案内は関係する団体・機関等の代表者のみにさせていただくなど、感染症予防対策を行った中で、11月3日、保健福祉総合センターかみんを会場に挙行了したところであります。

町の関係では、永年にわたり地方自治の振興発展に貢献された1名に自治功労表彰を、また、地方自治の振興発展、消防業務の向上に功績を残された4名に社会貢献賞を授与したところであります。

教育委員会関係では、スポーツ功労賞に2名、文化功労賞に1名、また、スポーツ奨励賞に3名、文化奨励賞に7名を表彰させていただいたところであります。

国の栄典関係では、11月3日発令の秋の叙勲におきまして、更生保護功労として瑞宝双光章を1名、消防功労として瑞宝単光章を1名が受章されました。

改めて受章されました皆様のご功績に対し、心より敬意を表しますとともに、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げる次第であります。

（総務課行政報告【基地調整・危機管理室関係】）

次に、基地対策及び自衛隊関係についてであります。9月24日から25日、11月24日から25日にかけて富良野地方自衛隊協力会及び同上富良野支部による「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を防衛省、関係国会議員に対して行ってきたところであります。

また、記念行事等につきましては、10月24日に令和2年度北海道殉職隊員追悼式に出席いたしました。

（企画商工観光課行政報告【商工観光班関係】）

次に、ポケふたの設置についてであります。本町を含む道内4自治体に株式会社ポケモンからポケットモンスターが描かれたオリジナルマンホール“ポケふた”が寄贈されることとなり、11月2日、道庁赤レンガ前広場にて行われた授与式に出席したところであります。寄贈いただいたポケふたについては、日の出公園エントランスゾーンに設置したところであり、日の出公園の新たな魅力としてポケモンファンをはじめ多くの方々に親しんでいただくことを期待し

ているところであります。

(企画商工観光課行政報告【地域活性化担当関係】)

次に、泥流地帯映画化の取り組みについてであります。9月25日に映画製作会社である株式会社ジパングと「泥流地帯実写映画化等に関する連携協定」を締結いたしました。この連携協定により、町内で行う撮影等への協力や町民の積極的な参加、撮影終了後のロケセットの有効活用など地域の活性化や観光振興に大きく繋がることを期待するところであります。

(町民生活課行政報告【生活環境班関係】)

次に、交通安全町民大会 2020 についてであります。本町におきましては、11月28日に交通死亡事故ゼロ4千日を達成したことから、上富良野町生活安全推進協議会主催により、11月30日、保健福祉総合センターかみんにおいて交通安全町民大会 2020 を開催したところであります。

大会では、北海道知事感謝状の贈呈、北海道交通安全推進委員会4千日達成表彰などが行われるとともに、交通事故死亡ゼロがこれからも継続するよう「交通安全宣言」を確認しあったところあります。

今後も「きれいで安心・安全な生活環境のまち」の実現に向けて交通安全に対する町民一人ひとりの意識を高める活動を継続してまいります。

(建設水道課行政報告【土木建設班関係】)

次に、北海道治水砂防海岸事業促進同盟関係についてあります。11月19日に東京都で開催されました全国治水砂防促進大会及

び中央要望へ参加したところであります。

今後におきましても、本町の治水砂防施設の整備がより進捗するよう取り組んでまいります。

(農業振興課行政報告【農業振興班関係】)

次に、かみふらの収穫祭 2020 についてであります。かみふらの産業賑わい協議会主催により、10月17日、中央コミュニティ広場大型テントを会場に開催したところあります。

コロナ禍の中、感染症予防対策を徹底するとともに規模を縮小しての開催となりましたが、新米のおにぎりや牛乳の無料配布や新米、採れたて野菜、地元産の食材を使った菓子等の販売を通じて、地元農畜産物への理解を深めていただく機会となったところあります。

(教育振興課行政報告【学校教育班関係】)

次に、第57回総合文化祭についてであります。10月31日から11月3日までの4日間、感染症予防対策を考慮し、社会教育総合センター、公民館、保健福祉総合センターに会場を分散し開催したところあります。

4日間で延べ2,485名の方々にご来場いただき、作品展示や町民コンサート、小さな音楽会、芸能発表、郷土館特別展示、書道体験のほか上富良野高校の生徒による小説「泥流地帯」を題材にした朗読劇などの事業を実施し、盛会のうちに終了することができました。

(総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、新型コロナウイルス感染症対策における12月4日現在の主な取り組み状況についてであります。まず、町税・国民健康

保険等の関係では、町税を対象とした徴収猶予の特例制度の適用について、16件、約1千293万円の町税の猶予を行い、国民健康保険税の減免については、55件、940万円を、介護保険料の減免については、7件、30万5千円の対応を図ったところであります。

次に、緊急経済対策の関係では、4月に創設しました町独自のつなぎ融資については、融資件数46件、融資額で1億1千600万円、利子補給額は59万3千円、信用保証料の助成額は271万4千円となっております。

次に、家賃支援等に係る経営継続奨励助成金については、来年2月までを受付期間として、申請件数26件、助成金の交付額は333万2千円となっており、今月からは飲食業関連事業者を対象とした新たな経営継続奨励助成金の申請受付を開始しているところであります。

また、8月に環境衛生向上対策として拡大しました小規模事業者持続化事業については、既に58事業者からの申請があり、予算執行率が97.6%となったことから、先般開かれた町議会臨時会で追加補正を議決いただいたところであり、今後の追加要望に対応して参ります。

次に、プレミアム付き商品券事業については、7月から開始しました第1期分は、10月をもって完了し、今月からの利用開始となる第2期分につきましては販売額を1億円とし、11月12日から17日までに予約受付を行いました。予定の販売額に対して予約額が大きく上回りましたことから、上限購入額を調整するなどの対応により完売したところであります。

次に、観光宿泊の支援策については、7月より第1期の宿泊キャンペーンを実施し、町外者向けの割引制度は4,134泊分、割引助成総額1千809万8千円、町民向けの割引制度では145泊分、総額

79万7千円の助成を行ったところであり、引き続いて2月までを期間とする第2期の宿泊キャンペーンを11月から開始しているところでもあります。

次に、特別給付金事業関係では、子育て世帯臨時特別給付金については、743世帯1,304人に、また、町独自の新生児特別定額給付金事業については、37人に支給したところでもあります。

新型コロナウイルス感染症への対応については、最近における全道的な広がりなど、その長期的な取り組みが求められていることから、町民の皆様には、マスクの着用や手洗い・手指消毒の徹底など普段の生活の中での感染症予防対策の徹底について、改めてお願いするとともに、社会経済活動との両立を図っていくためにも、商工会や観光協会、地元事業者等との意見交換を通じ、実態把握に努め、適切な支援を講じることが重要と捉えております。

(総務課行政報告【財政管理班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてであります。9月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、12月4日現在、件数で5件、事業費総額5千462万6千円で、本年度累計では37件、事業費総額4億4千144万1千円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「令和2年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。